

平成20年3月期
中間決算説明会

07年11月19日

森永製菓株式会社

将来予測・業績予想について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、計画、目標など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定を基礎としたものであり、将来における当社の実際の業績または展開と異なる場合があります。

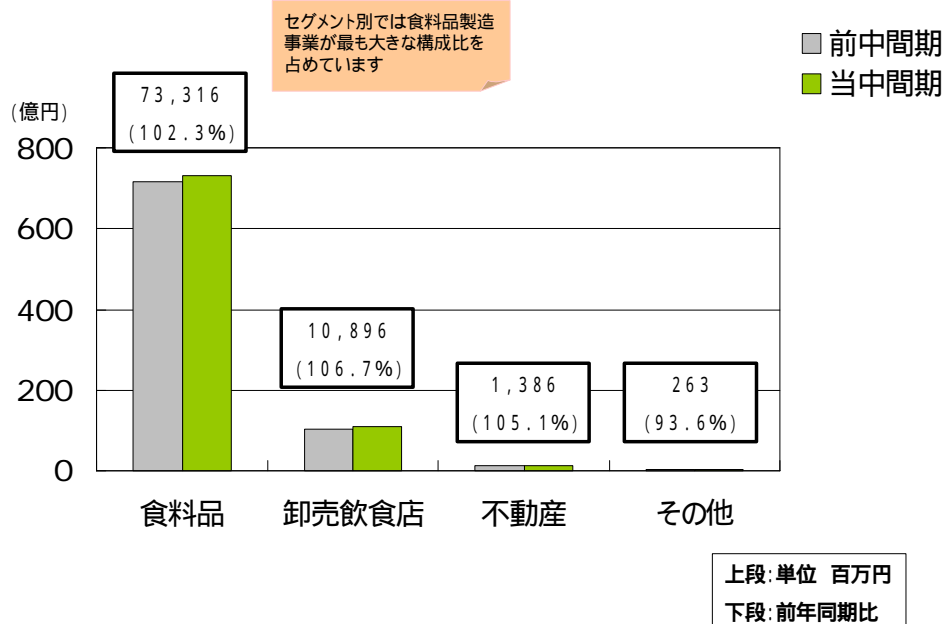


中間期業績概況

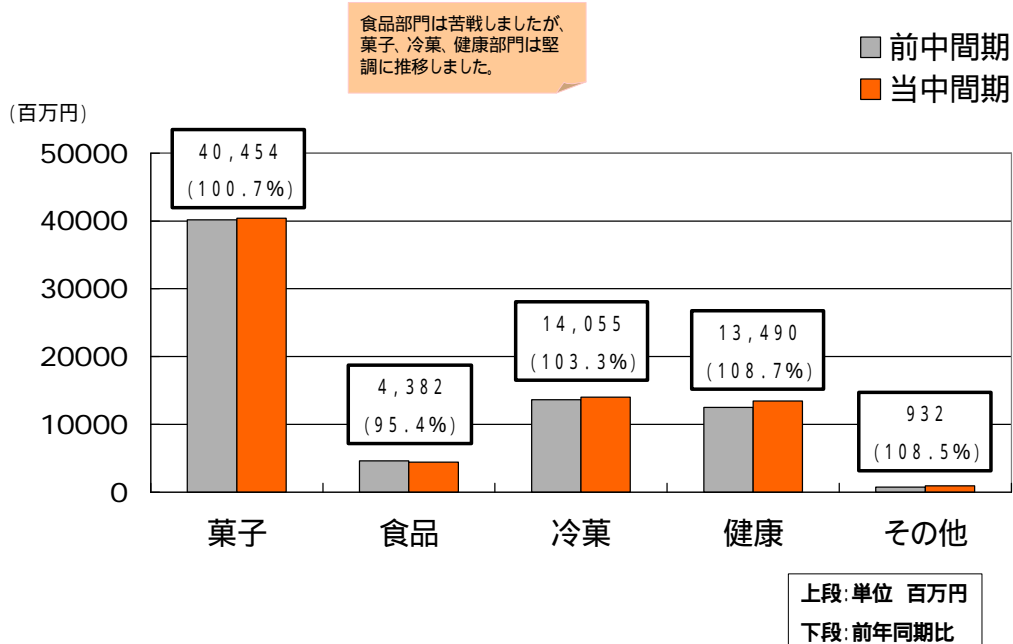
(単位:百万円)

		当中間期	前中間期	前年比較	連単倍率
連 結	売 上	85,863	83,452	2,411 102.9%	1.15倍
	営業利益	3,134	2,991	143	1.28倍
	経常利益	2,995	2,913	82	1.25倍
	中間純利益	1,780	1,431	349	1.42倍
製 菓 単 独	売 上	74,489	72,612	1,877 102.6%	
	営業利益	2,445	2,145	300	
	経常利益	2,387	2,156	231	
	中間純利益	1,256	1,090	166	

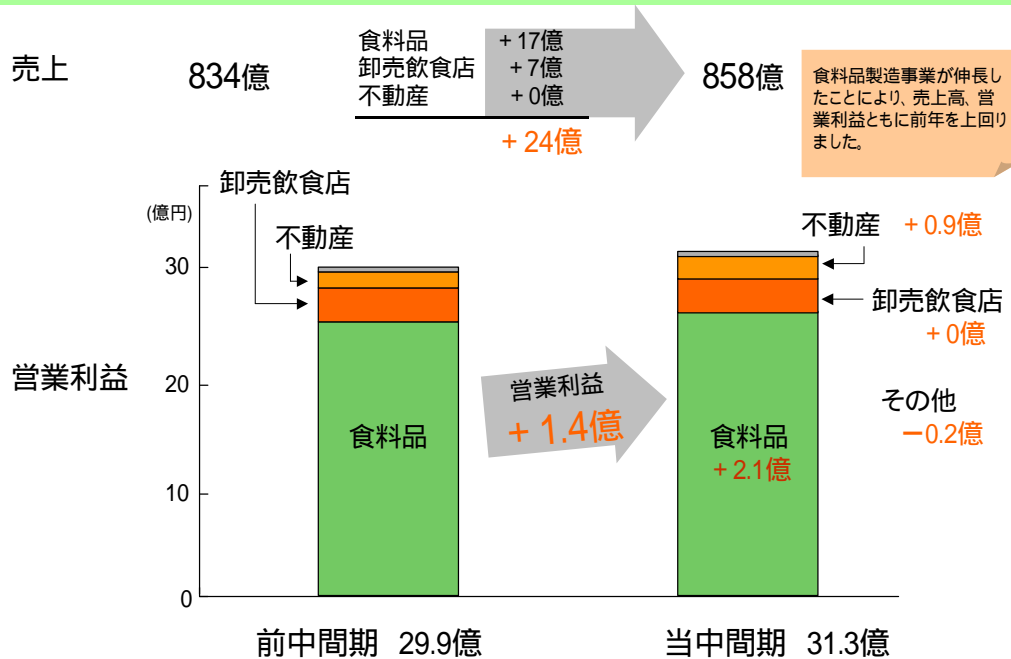
中間期【連結】セグメント別売上高



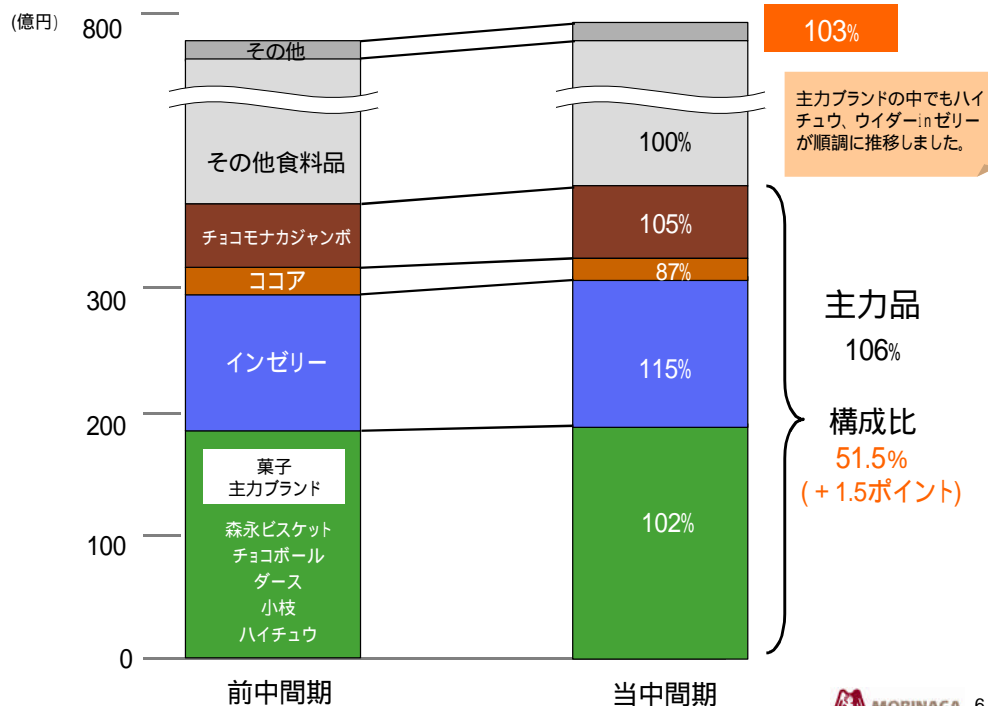
中間期【連結】食料品製造事業 部門別売上高



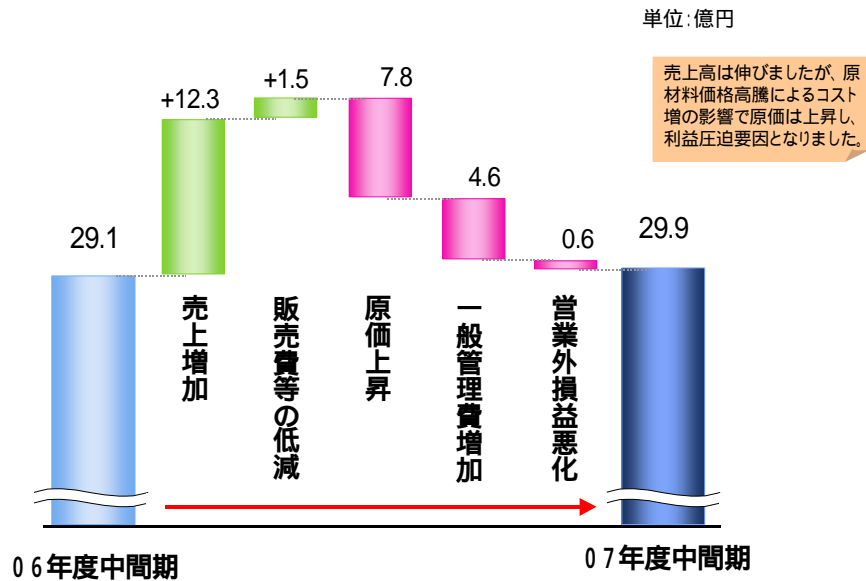
中間期【連結】セグメント別営業利益



中間期【製菓単独】売上ポートフォリオ



中間期【連結】経常利益増減要因



2007年度重点戦略＜現業の進化＞

売上の規模を拡大し、収益構造の基盤を強化する

主力ブランドの構成比を高め、収益力の向上を図る

マーケティング機能を強化し、高付加価値商品の開発・育成など収益力強化を図る

生産体制新構築を段階的に推進し、原価低減を目指す

積極的な投資を行い、将来にわたる事業基盤を強化する

次期主力品の育成に注力する

引き続き主力ブランドを中心に売上規模を拡大し、収益力の向上を図る

主力ブランドの横展開をはじめ幅広い商品戦略を推進する

新工場を含めたグランドデザインを作成し、着実に計画を進めていく

原材料の高騰によるコスト負担等も考慮し、若干の見直しを行う

引き続き新たなカテゴリー創造に向けた研究開発を強化する

2007年度重点戦略 < 新市場の創造 >

「天使の健康」シリーズの通販事業強化と、新市場の創造に向けた研究開発の推進



清祥茶房の拡大戦略の推進とコラーゲンドリンク育成に注力する

ハイチュウ事業の基盤強化と事業規模拡大に向けたとりくみの推進



上海・中国におけるとりくみを継続する一方、北米での本格的なハイチュウの展開を始動する

通期業績予想

(単位:百万円)

		通期予想	前期	前年比較	連単倍率
連 結	売 上	171,100	167,235	3,865 102.3%	1.14倍
	営業利益	6,000	6,280	- 280	1.09倍
	経常利益	5,300	5,737	- 437	1.06倍
	当期純利益	2,900	3,235	- 335	1.09倍
製菓単 独	売 上	150,200	146,715	3,485 102.4%	
	営業利益	5,500	5,633	- 133	
	経常利益	5,000	5,239	- 239	
	当期純利益	2,650	2,993	- 343	

下期【連結】損益計画

(単位: 百万円)

	予 想	前 同	前同比 (前同比較)
売上高	85,237	83,783	1,454 101.7%
営業利益	2,866	3,289	- 423
経常利益	2,305	2,824	- 519
当期(下期) 純利益	1,120	1,804	- 684

MORINAGA 11

通期 既発表数値比較

連結

(単位: 百万円)

	予 想	既発表数値	増減額
売上高	171,100	173,400	- 2,300
営業利益	6,000	6,750	- 750
経常利益	5,300	6,500	- 1,200
当期純利益	2,900	3,250	- 350

期初には7億円と想定していた原材料価格のコストアップが、24億円に膨らみ、既発表数値を下方修正せざるを得ないと判断しました。

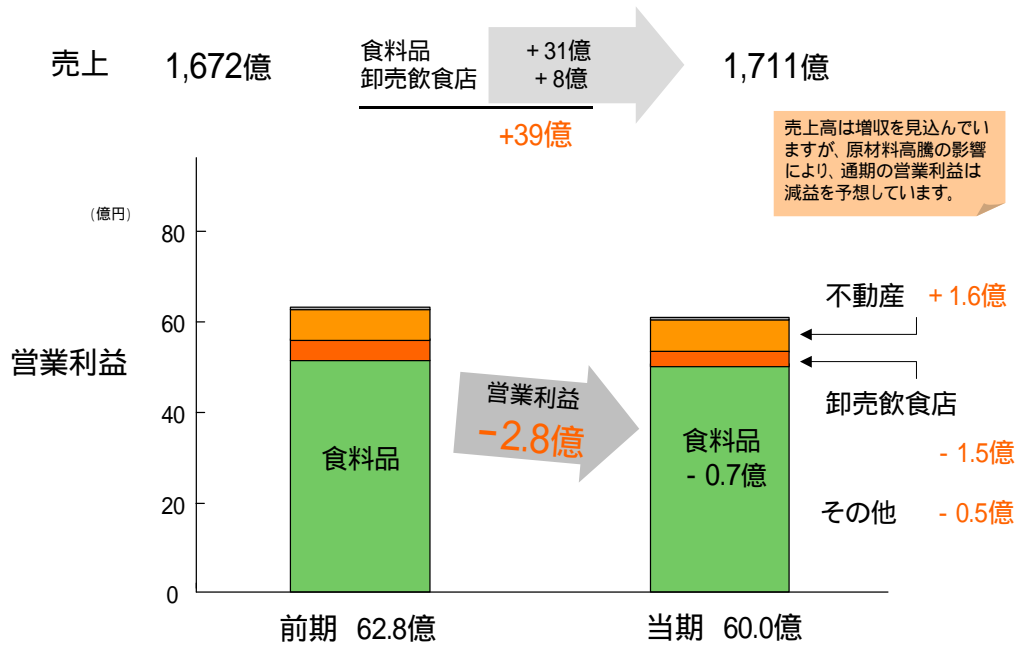
製菓単独

	予 想	既発表数値	増減額
売上高	150,200	152,000	- 1,800
営業利益	5,500	6,100	- 600
経常利益	5,000	6,000	- 1,000
当期純利益	2,650	3,200	- 550

下期に向けては、スペック見直し、原料の置換、容量の見直し、商品の適正価格への是正などにとりこんでまいります。

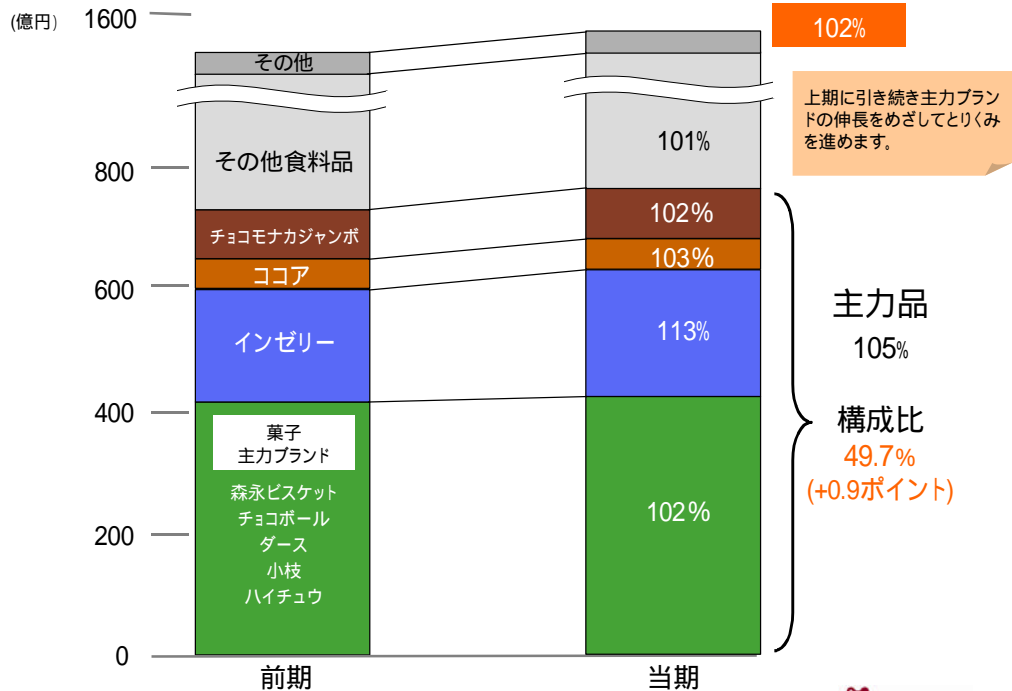
MORINAGA 12

通期連結セグメント別営業利益予想



MORINAGA 13

通期【製菓単独】売上ポートフォリオ計画



MORINAGA 14

菓子業界 需要喚起のメッセージ



業界をあげて食育、品質管理の重要性を訴えるとともに、菓子の需要喚起策を行ってまいります。

MORINAGA 15

中間期【連結】貸借対照表要約

単位：百万円

	当中間期末	前期末	増 減
総 資 産	137,506	135,905	1,601
流 動 資 産	53,984	47,108	6,876
固 定 資 産	83,521	88,797	-5,276
流 動 負 債	61,820	53,130	8,690
固 定 負 債	20,612	23,588	-2,976
純 資 産	55,073	59,186	-4,113
自己資本比率	39.5%	43.0%	-3.5%
有利子負債	19,238	15,533	3,705
純有利子負債	13,719	11,011	2,708

受取手形及び売掛金

2,321

たな卸資産 2,708

有形固定資産 549

投資有価証券 5,820

(評価益の減)

支払手形及び買掛金

2,923

短期借入金 4,727

繰延税金負債 1,952

(有価証券評価益の減)

自己株式 1,375

評価差額金 2,922

【製菓】コミットメントライン

総額	10,000
借入実行残高	4,000
借入未実行残高	6,000

MORINAGA

中間期【連結】キャッシュ・フロー計算書要約

	当中間期	前中間期	増 減
営業活動によるC / F	2,375	3,407	-1,032
投資活動によるC / F	-2,022	-2,225	203
財務活動によるC / F	635	-1,457	2,092
現金・現金同等物為替換算額	10	-7	17
現金・現金同等物増減額	999	-282	1,281
現金・現金同等物期首残高	3,506	6,425	-2,919
連結範囲変更による増加額		49	-49
現金・現金同等物中間期末残高	4,506	6,193	-1,687

《主な内容》

営業活動によるC / F			
税金等調整前中間純利益	3,020	2,544	476
減価償却費	2,601	2,191	410
売上債権の増減額	-2,300	-4,912	2,612
たな卸資産の増減額	-2,695	-2,546	-149
仕入債務・未払金の増減額	4,266	5,747	-1,481
法人税等の支払額	-2,237	-467	-1,770
投資活動によるC / F			
有形固定資産の取得	-3,445	-2,013	-1,432
投資有価証券の売却	1,514	12	1,502
財務活動によるC / F			
長短借入金(純額)の増減額	3,670	-44	3,714
自己株式の取得	-1,379	-25	-1,354
配当金の支払額	-1,619	-1,350	-269

